

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2026年2月16日
【会社名】	株式会社ヘリオス
【英訳名】	HEALIOS K.K.
【代表者の役職氏名】	代表執行役社長CEO 鍵本 忠尚
【本店の所在の場所】	東京都千代田区有楽町一丁目1番2号
【電話番号】	03-4590-8006
【事務連絡者氏名】	執行役CFO リチャード・キンケイド
【最寄りの連絡場所】	東京都千代田区有楽町一丁目1番2号
【電話番号】	03-4590-8009
【事務連絡者氏名】	執行役CFO リチャード・キンケイド
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1 【提出理由】

当社及び当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生したため、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号並びに第19条第2項第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2 【報告内容】

- (1) 財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローに著しい影響を与える事象の発生について
(企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号)

当該事象の発生年月日
2026年2月16日（執行役会決議日）

当該事象の内容

当社は、2025年12月期の個別決算において、業務受託料を営業外収益に計上し、社債利息、投資事業組合運用損、及び株式交付費を営業外費用に計上いたしました。また、関係会社株式評価損を特別損失に計上いたしました。

当該事象の損益に与える影響額

2025年12月期の個別決算において、業務受託料49百万円を計上したこと等により、営業外収益62百万円を計上し、社債利息32百万円、投資事業組合運用損38百万円、及び株式交付費47百万円を計上したこと等により、営業外費用159百万円を計上いたしました。また、関係会社株式評価損69百万円を計上したこと等により特別損失69百万円に計上いたしました。

- (2) 当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローに著しい影響を与える事象の発生について
(企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第19号)

当該事象の発生年月日
2026年2月16日（執行役会決議日）

当該事象の内容

当社は、2025年12月期の連結決算において、Saiseiファンドにおける外部投資家持分への損益振替額¹、及びデリバティブ評価益²を金融収益に計上いたしました。また、当社は、同期間において、有価証券売却損を金融費用に計上いたしました。

1 Saiseiファンドにおける外部投資家持分への損益振替額

Saiseiファンドにおける外部投資家持分への損益振替額とは、当社の連結子会社であるSaisei Bioventures, L.P.及びSaisei Bioventures, L.P.から出資を受けている株式会社Akatsuki Therapeuticsの損益をSaisei Bioventures, L.P.に出資している当社以外のリミテッド・パートナーに対して振替計上しているものです。Saisei Bioventures, L.P.は、ゼネラル・パートナーであり、当社の連結子会社であるSaisei Capital Ltd.により設立されたリミテッド・パートナーシップです。

2 デリバティブ評価益

主に当社が発行しました第21回新株予約権、第22回新株予約権及び第26回新株予約権の公正価値の変動に伴い発生した利益であり、非現金損益項目です。

当該事象の連結損益に与える影響額

2025年12月期の連結決算において、Saiseiファンドにおける外部投資家持分への損益振替額923百万円、及びデリバティブ評価益390百万円を計上したこと等により、金融収益1,415百万円を計上いたしました。また、当社は、同期間において、有価証券売却損106百万円を計上したこと等により、金融費用200百万円を計上いたしました。

以上